



「選挙」のこと 超まじめに考えてみた。

#GO VOTE DAITO

現在、全国の教育機関では「主権者教育※」が取り入れられています。

※主権者教育…暮らしや社会の課題について、当事者として「知り、考え、意見を持ち、論じ、決める」力を養う教育のこと

授業をして
くれたのは…



府立緑風冠高等学校
社会科
榎原 先生

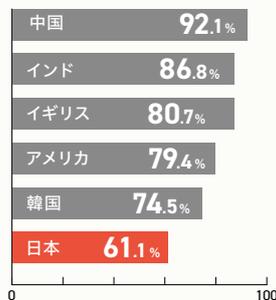
日本財団による「18歳意識調査」調べの、「国や社会に対する意識(6カ国調査)」において、「自身と社会の関わりについて」の13問に対する日本の若者の回答は、6か国中、すべて最下位でした。また、平成28年度から選挙権が18歳に引き下げられましたが、若者の投票率の低さが社会問題となっています。

しかし、これらは若者だけの問題でしょうか。高校生とともに年代を超えて、「選挙」について考えていきたいと思えます。

日本財団公式ウェブサイト▶



自分は責任がある社会の一員だと思う



日本財団「18歳意識調査」調べ 第62回テーマ「国や社会に対する意識(6カ国調査)」より

取材してくれたのは…



市民レポーター
富岡 さん

学校で詳しく「選挙」について教わっていない世代の代表として、緑風冠高校の授業を取材しました。今の高校生がどんな授業を受けているのか、とても興味があります！

Try with us

当てはまる答えを選んで、A から C の解説をチェックしてみよう

「選挙」では必ず投票に行っている？

- 毎回必ず行っている
- 行く時の方が多い
- 行かない時の方が多い
- 選挙権はあるが行ったことがない
- 選挙権がない

A

自分が投票することに意味があると思う？

- とてもそう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらともいえない
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない

B

投票する人を何を基準に選んでいる？

- 自分の考えに近いかどうか
- 政策などに共感できるかどうか
- ポスターなどから感じるイメージ
- なんとなく
- 選び方が分からない

C

授業を受ける前の「政治」に対する印象は…



タナカさん

自分には関係ないと
思っていました…

政治に関係ない人は
一人もいないよ!



物価高で生活に大きく影響する「消費税」や、進学を考える時に判断要素となる「奨学金」など、多くの点で高校生の生活も政治とつながっています。政治は暮らしに直結しているのに、自分に関係がないと思って投票しないでいると、どのような社会になるのでしょうか。興味深いデータがありますので紹介します。

若者と高齢者で投票数に差



全人口に対する比率が低い若年層が投票に行かなかったら、高齢者層との投票数の差がさらに広がります。若い人たちの声が政治に届きにくい状況になってしまうかも…。

令和3年の衆議院議員選挙における年代別投票者数では60歳代の投票率が71.43%で1,070万票、20歳代が36.5%で440万票となり、その差は2.4倍になりました。



若者には関係ないと思って投票しないでいると、若者のための政策が軽視されるかもしれない…



タナカさん

Practice 街頭演説や議会の傍聴に参加

政治に少し興味を持ち始めた生徒たちは、授業の一環として、街頭演説をしている候補者へのインタビューや、市議会の傍聴に参加しました。



街頭演説を聞きにいき、候補者の熱意を感じた。こういうところが市民からの信頼につながるのかなと思った。

タマリさん



議会で中学校給食の話をしていて。小学校のときに答えたアンケートがこうして反映されているんだと知った。

ハツトリさん



投票する意味って…



ミウラさん

投票した候補者が落選しても
投票する意味ある?

「選挙」は民意を伝える
絶好のチャンス!

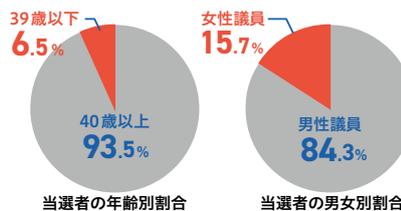


勝敗を決めるだけのものではありません

投票することで民意を伝えよう

私たちが考えた 投票で伝わる民意

- どの年代の投票率が高いか? 低いかわ?
- どの政策がどのくらい支持されたか?
- これまでの政策の評価や政策実現度



「NHK 衆議院選挙2024特設サイト」より

昨年の選挙で選ばれた衆議院議員は465人。その内39歳以下の議員は30人で全体の6.5%。女性議員は73人で全体の15.7%。

今の政治家は高齢の男性が多いので、色んな人の意見が政治に反映されるように、若い候補者や女性に投票するのもありだと思った。それも一つの意思表示だと思う。

ヤブさん



社会のこと
よく知らな私
投票したいの？



タマリさん

新たな疑問…

誰に投票したらいいか
分からない…

投票基準の一例を紹介します。

気になる争点と
各政党などの政策を見てみよう！



悩むのは
真面目に考えて
いるからやね

STEP 1 気になる争点を絞る



自分が興味のあること
や、身近なところから考
えて、重視したいものを
選んでみよう！



STEP 2 各政党や候補者の政策を知り、評価する



さまざまな媒体を使っ
て、自分の考えに近い
政党や候補者を、より
詳しく調べてみよう！



選挙公報



政見放送



インターネット



新聞報道



党首討論

Practice 授業で模擬投票を実施

昨年の衆議院議員選挙を題材に、授業の中で政党を比較し、
模擬投票を行いました。



もっと知りたい…



ハマダさん

他の人の意見も
聞いてみたいな…

選挙や政治について
身近な人と話すのは大賛成！



市民レポーター
富岡さん

政治や選挙について、**家族や友達
と話し合ったり、意見を聞いた
りしたことはありますか？**



オザキさん

私は榎原先生の授業をきっかけに、**親と選挙
について話しました。**はじめは恥ずかし
かったけれど、親の意見が聞けたり、話すことで
自分の意見も整理できたりしてよかったです。

Practice 出口アンケートに参加

投票当日に出口アンケートを行い、実際に投票し
た人の意見を聞きました。思っていた以上にこれか
らの社会や若者の未来を考えて投票している大人
が多いことに感動した生徒もたくさんいました。



最終的には、
自分でよく考えて、
自分の判断で
投票しましょう！



選挙や政治のこと、今はどう思ってる？

街頭演説などのフィールドワークもあって、関心を持ってました。友達には、「選挙に行っても何も変わらない」という人がいたけど、投票しないと何も変わらないと思うから、私は投票したいです。

ハツトリさん



親と選挙権を16歳に引き下げるのはどうかという話をしたときに、もし引き下げるなら、教育とセットで考えることが大事だと思いました。選挙について学べる環境が必要だと感じたからです。

ハマダさん



ネットなどで、社会に納得いっていない人の意見を見ることがあります。僕も社会に納得いっていないことはあるけれど、だからこそ選挙に行こうと思います。

ヤブさん



1年間の授業の最後にとったアンケートの結果

今後は選挙に参加したいですか？

90.4% が **YES** と回答！

大人も、超まじめに考えてみた。

#GO VOTE DAITO

「対話を通じて学ぶ」 生徒たちの成長を実感

生徒たちは授業をとおして、自分の意見を持つ力と、他者の意見をしっかり聞ける力を身につけました。対話することで、より深く学んだと思います。そして、それこそが「主権者教育」の核だと思うのです。私は「主権者教育」を受けることなく社会に送り出された世代ですが、次の世代に胸を張ってバトンを渡せるように、今できることを考えていきたいと思っています。

緑風冠高等学校 森本 校長先生



取材を通じて、 投票の大切さを再確認

今、学校で主権者教育を受けられる高校生の皆さんは、恵まれていると思いました。しかし、若者を取り巻く環境は、さまざまな課題を抱え、決して恵まれているとは言えません。今までは雨の日の投票が億劫に感じたこともありましたが、子どもや孫の世代のためにも、より良い社会になるように、まずは私も投票に行こうと思います。

市民レポーター 富岡 さん



今年は任期満了に伴う 参議院議員選挙が7月に予定されています

「あなたが思うよりあなたの一票はずっと大きい」かもしれません。
自分の考えや意思を大切にするためにも、投票に行きましょう！

ホームページ

